

キャンプファイア

キャンプの夜の定番。歌ったりゲームしたり、みんなで火を囲んでワイワイ楽しくやれば、自然とグループの一体感が高まります。



対象	3歳以上	実施時期	3～11月
持ち物	マッチ・新聞紙・軍手（滑り止めのないもの）・トーチ棒（布・針金）・懐中電灯・アンプ等		

ねらい

- ・参加者全員で創意工夫し、協力して運営することの大切さを知り、集団の結びつきを強める。
- ・厳粛な儀式と交流を通じて感動を味わい、楽しい思い出をつくる。

実施の流れ

打ち合わせ・説明

◆15:30～ キャンプファイア準備・片付けの説明を第1ファイア場で行います。

以降は、各団体が中心となり進行してください

準備

- (1) 材料（丸太12本、せご板3束、灯油2㍓）
 - ・丸太・せご板は第1ファイア場の小屋から一輪車で運んでください。
 - ・灯油は危険物ですので、使用の直前に本館受付窓口へ取りに来てください。
 - ・ファイアロード等で空き缶やおがくずを利用する団体は申し出てください。第1ファイア場そばの小屋にあります。
 - ・トーチは事前にご用意いただき、各団体でご持参ください。
（げんきプラザではご用意しておりませんのでご注意ください）
- (2) 緊急消火用水確認
 - ・緊急消火用バケツに水が入っているかを確認してください。無い場合にはファイア場の水道で汲んでおいてください。
- (3) 延長コード・電源ボックスの鍵など
貸し出しは受付窓口です。



キャンプファイア準備

実施

片付け

- (1) ファイア終了直後
 - ・フードをかぶせ、L字型鉄製カバーをフード側面から20cmほど離してセットしてください。薪を燃やしきるので、水はかけないでください。
 - ・放送機器、灯油の容器を本館事務室へ戻してください。
（灯油は残っていても、空でも戻す）
 - ・ファイアロードの缶とおがくずを片付けてください。
（翌朝でも可、但し消火確認は必ず行ってください。）



21:30頃のフード

- ・ 電源BOXの外灯スイッチをOFFにした場合はONにしてください。

(2) 21:30頃

- ・ 団体指導者は火の点検をし、L字型鉄製カバーをすき間なくフードにつけてください。
- ・ ファイア終了を、本館事務室の宿直職員に報告してください。(内線71番)

(3) 翌朝

- ・ 団体指導者は朝食までにファイアの片付けをしてください。
 - ① フード、カバーを取り、元の場所に戻してください。
 - ② 灰、燃え残りの炭はスコップ等(小屋にあります)を使い、一輪車に乗せ、灰や炭は第1ファイア場脇のコの字型のブロック内に置いてください。トーチなどで使用した針金は缶の中に捨ててください。
 - ③ 火床の清掃、ファイア場のゴミ拾いをしてください。
 - ④ 片付けに使用した用具を元の場所に戻してください。
 - ⑤ 片付けの終了を本館事務室へ報告してください。(内線71番)



※灰などには、一切水をかけないようお願いいたします。

まとめ

- ・ ふりかえり
- ・ 感想発表等

留意点

- ① 火を使う活動です。火傷等十分注意しましょう。
- ② 作業するときは、必ず軍手をしましょう。
- ③ 後片付けを、しっかりしましょう。
- ④ 山火事に注意してください。(特に風が強いとき)
- ⑤ 火に灯油をかけないでください。
- ⑥ トーチで点火するときは、必ず下から点火しましょう。